

エコリノベーション・アカデミー特別講座

～ 民間企業と横浜市の連携により既存住宅の省エネ改修の普及を目指す ～

住まい手による、住まい手のための マンション断熱改修講座

マンションの資産価値を高め住民の健康を維持する、マンションの断熱改修を、
住まい手の立場・視点から考えていきます。

提供:  MATEX
その窓に未来を描く

日時

第三回 平成 **27**年**11**月**29**日(日)定員 **60**名

(13:15 開場) 13:30～15:00

(定員になり次第終了)
参加費用無料!

講座の概要

テーマ:「マンション断熱改修Q&A」

第三回目は、大規模修繕時の断熱改修・戸別改修の断熱改修の
ポイントを振り返った後、断熱改修を行っていないマンションの
理事会・住民の方々からのご質問・疑問点を収集し、実際に断熱
改修を実施したマンション理事長や専門業者から回答致します。
併せて意見交換なども行います。

断熱改修に関するご質問・疑問点を大募集!
電話又はメールにてお気軽にお申し付けください。
ご質問受付締切日:11月16日(月)

【次回以降の予定】

住まい手視点で、様々な切り口からマンションの断熱改修を掘り下げていきます。

・第四回:2016年2月中旬予定

※開催時期は変更されることがございますので、ご了承願います。

会場

BUKATSUDOホール

横浜ランドマークタワー ドックヤードガーデン 地下1階区画

(横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号)

対象

- ・大規模改修を検討している分譲マンションの管理組合理事長・理事の皆様
- ・各戸で断熱改修を検討している分譲マンションにお住まいの皆様

講師紹介

横浜市内マンション 元・管理組合理事長 岸 一正

横浜市内マンション 現・管理組合理事長 三浦 正志

マテックス株式会社 ビル統括部 山崎 聡 他

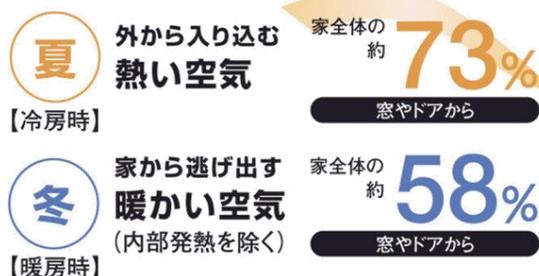
司会・運営

地域事業者と共創し、
生活者の豊かな住まいづくりのソリューション（窓）をお届けする

マテックス株式会社 <http://www.matex-glass.co.jp/>

参考データ

どんなに冷暖房を使用しても、
思ったほど効果がでない原因は窓にあります。



* マンションの場合、戸建より気密性が高いのですが、開口部が一番熱の出入が多いことには変わりありません。

出典:社団法人 日本建材・住宅設備産業協会より

参加申し込み方法(電話又はEメールにて)

(申込先)マテックス株式会社

事務局 担当:藤代

平日午前9時～午後5時(土日祝定休)

 0120-951-898

bill-info@matex-glass.co.jp

- ①参加氏名②職業・所属(会社名、学校名等)
- ③連絡先(電話番号、Eメールアドレス)

[締切]平成27年11月27日(金)午後5時まで

アクセスマップ



▼みなとみらい駅(みなとみらい線)からお越しの方【徒歩3分】

- ①ランドマークタワー・クイーンズスクエア方向改札口を出て左へ進んでください。
- ②吹き抜けの赤いエスカレーターを上がってください。
- ③エスカレーターを上がり、クイーンズスクエア内に出たら、右に曲がって直進してください。
- ④クイーンズスクエアからピロティに出たら、左に進んでください。
- ⑤ドックヤードガーデン脇の地下入口階段を下りると、B1FがBUKATSUDOです。

▼桜木町駅(JR・市営地下鉄)からお越しの方【徒歩5分】

- ①桜木町駅からランドマークタワー方向へ動く歩道をお進みください。
- ②動く歩道の脇にある階段を下りて、さくら通りをクイーンズスクエア方向へ進んでください。
- ③ドックヤードガーデン脇の地下入口階段を下りると、B1FがBUKATSUDOです。

横浜市は、環境問題や超高齢化への対応などの様々な社会的課題に総合的に取り組んで活力ある都市をつくる、

国家的なプロジェクトのひとつ「環境未来都市」として国から選定されており(平成23年12月)、「環境未来都市推進プロジェクト」を進めています。

本事業は、環境未来都市推進プロジェクトのひとつである、

「スマートな住まい・住まい方プロジェクト」(市民生活の基礎となる「住まい」・

「住まい方」を切り口に省エネルギーやライフスタイルの普及を図る取組)の一環として進めるものです。

住まいのエコリノベーション推進事業ホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenchiku/housing/sumai-eco/academy/>

スマートな住まい・住まい方WEB

<http://smart-sumai.jp/>

お問合せ先:横浜市建築局住宅政策課 ☎ 045-671-2922

